

# マクシム・エメリヤニチェフ

## 3種鍵盤 モーツァルト・リサイタル

(ピアノ、フォルテピアノ、チェンバロ)

# Maxim Emelyanychev

piano, fortepiano, harpsichord

## モーツァルト

Wolfgang Amadeus Mozart

### 幻想曲ハ短調 K.475 (フォルテピアノ)

Fantasia in C minor K. 475 (fortepiano)

### ソナタ第14番ハ短調 K.457 (フォルテピアノ)

Sonata No. 14 in C minor K. 457 (fortepiano)

### ソナタ第16番ハ長調 K.545 (チェンバロ)

Sonata No. 16 in C major K. 545 (harpsichord)

### ロンド イ短調 K.511 (フォルテピアノ)

Rondo in A minor, K. 511 (fortepiano)

### ソナタ第18番ニ長調 K.576 (モダンピアノ)

Sonata No. 18 in D major K. 576 (piano)

#### 【使用楽器】

モダンピアノ:スタインウェイ

Piano: Steinway & Sons

フォルテピアノ:ポール・マクナルティ製作アントン・ヴァルター・モデル (1800年頃)

Fortepiano: Paul McNulty (2002, Czech) after Anton Walter (ca. 1800)

チェンバロ:ヤン・カルスベーク製作ミートケ・モデル

Harpsichord: Jan Kalsbeek (2000, Zutphen) after Michael Mietke

© Andrej Grilo

2022年 **11月6日** [日] 14時開演

Sunday 6th November 2022 | 14:00



# 紀尾井ホール

チケット料金 (全席指定/消費税込)

S席6,500円 A席4,500円 **U23**A席2,000円

当日会場価格は各券種+500円となります(各種割引の対象外)

\*料金は税込みです。本紙掲載の料金のほか、所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。

\***U23**は公演当日に29歳以下の方を対象とする優待料金です。取り扱いには紀尾井ホールウェブチケットのみで、枚数には制限があります。詳しくは、紀尾井ホールウェブサイトをご覧ください。

チケット発売日 **2022年7月8日(金) 正午**

#### チケット取り扱い

紀尾井ホールウェブチケット <https://kioihall.jp/tickets>

操作方法については、ヘルプデスク 0570-550372(火~金 12時~16時)へお問合せください。

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード: 217-207]

イープラス <https://eplus.jp/>



\*曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。

\*小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。

\*乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

\*不測の事態で公演中止となる場合がございます。その場合はウェブサイトにてお知らせいたします。公演中止の場合に限り、チケットご購入者に券面表示金額にて払戻しいたします。

#### 新型コロナウイルス 感染拡大防止のためのお願い

チケットご購入条件として右記QRコードより内容をご確認ください。



#### 無料招待席 紀尾井みらいシート

対象:小学1年生から高校3年生  
(保護者とのペア)  
詳しくは裏面をご覧ください。

【主催】公益財団法人 日本製鉄文化財団



# 指揮者としての活躍も目覚ましいエメリヤニチェフが、チェンバロ、フォルテピアノ、モダンピアノの3種を弾き分ける！これ以上ない最高に貴重なリサイタル。

スコットランド室内管弦楽団に代役指揮者として登場した際に、同管メンバーを瞬時に魅了し、そのまま首席指揮者のポストに招かれるというドラマを生んだエメリヤニチェフ。バリ管やコンサートヘボウ管、スウェーデン放送響、トゥルーズ・カピートル国立管などメジャー・オーケストラに次々と客演するようになり、さらに今回の来日直前(10月27~29日)にはベルリン・フィルの定期にデビューするなど飛ぶ鳥落とす勢いの活躍ぶりです。

このように今でこそ指揮者として躍進著しいエメリヤニチェフですが、鍵盤奏者としてもその優れた能力を高く評価されてきました。今からちょうど10年前の2012年に上演された《フィガロの結婚》ではフォルテピアノで通奏低音を担当し、ヴィヴァイドで、音楽の喜びを幾重にも湧き立たせるようなセンス溢れる演奏を聴かせ、彼の名を世に広く知らしめましたし、その後にリリースされたモーツァルトのソナタ・アルバムでも、緩急の幅や対比、低音主題の強調、フレーズや動機が語らい戯れ合うかのような対位法の絶妙な扱い、粋な装飾、パッセージの縁取りの鮮やかさやメリハリなど、刺激的でリスナーの胸をときめかせる感性を自在に披露しています。それほどの才能を持つエメリヤニチェフが、鍵盤奏者としてのリサイタルを遂に日本で開催します。本邦初、今期唯一となるリサイタルで、この先もなかなか訪れそうにない貴重な機会ですが、今回はその上にさらにチェンバロ、フォルテピアノ、モダンピアノの3種で聴き比べていただくという贅沢な趣向まで盛り込みました。存分にお楽しみください。

© Jean-Baptiste Millot

## マクシム・エメリヤニチェフ Maxim Emelyanychev

1988年、ロシア生まれ。ニジニ・ノヴゴロド音楽院で指揮を学んだ後、モスクワ音楽院でロジェストヴェンスキーに師事、フォルテピアノとハーブシコードをマリア・ウスペンスカヤに学んだ。12歳で指揮者デビューし、すぐさまロシア国内のいくつもの国際的なパロク楽団やオーケストラから指揮者として招かれるようになった。その後2013年、ピリオド・オーケストラ「イル・ポモドーロ」とニジニ・ノヴゴロド・ソロイスツ室内管弦楽団の首席指揮者に就任。

2014年、セビリアのマエストランサ劇場で演奏したモーツァルトの《ドン・ジョヴァンニ》が絶賛され、ヨーロッパ各地のオーケストラへの客演が相次ぐようになった。

2018年3月、キャンセルしたティチャーティの代役として急遽スコットランド室内管でシェーベルト交響曲第8番を指揮。この大成功により同室内管は翌19年9月から彼を首席指揮者に招くことを決定、公演の2か月後の5月末に早くも発表している。さらに首席指揮者としての就任初日に、その契約を2025年まで延長した。

以後、東京交響楽団、ロイヤル・フィル、ベルリン・コンツェルトハウス管、エイジ・オブ・インライトンメント管、パリ管、アトランタ響、ロンドン・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、ベルリン・ドイツ響、エネスク音楽祭、BBCプロムス、ドゥブルヴィニク夏音楽祭、エディンバラ国際音楽祭、ザルツブルク音楽祭、オペラでもマドリッドのテアトロ・レアル、英国ロイヤル・オペラ、ジュネーヴ大劇場など続々とデビューを飾り、若い世代の最も才能のある指揮者として認められている。

2022/23年には、スコットランド室内管との米国ツアーの他、ベルリン・フィル、新日本フィル、関西フィル、ベルゲン・フィル、ミュンヘン・フィル、フィンランド放送響、チェコ・フィル、ロッテルダム・フィルへの指揮デビューが予定されている。レコーディングも活発で、2012年に録音したクレメンティス指揮ベルミ国立歌劇場管

弦楽団(現在のムジカ・エテルナ)《フィガロの結婚》(ソニー・クラシカル)に通奏低音(フォルテピアノ)奏者として参加、本盤は翌13年のゴールデン・マスク賞を受賞した。

イル・ポモドーロとは、デッカからマックス・エマヌエル・ツェンチッチをフィーチャーしたナポリ楽派のアリア集を、グラモフォンからはファジョーリがタイトルロールのヘンデル《セルセ》、ワーナー/エラートではリカルド・ミナーシとのハイドン交響曲・協奏曲集やジョイス・デイドナートとの『戦争と平和の中で〜音楽のハーモニー(バロック・アリア集)』(2017年グラモフォン賞リサイタル部門受賞)とその続編『エデン』、カウターテナーのヤクブ・オルリンスキと宗教的アリア集『Anima Sacra』およびバロック・オペラ・アリア集『Faccie d'amore』、デイドナートがタイトルロールを担当したヘンデル《アグリッピーナ》(2020年グラモフォン誌オペラ部門賞受賞)など多数発表している。

2019年にはスコットランド室内管との初CDとして、同管首席指揮者就任のきっかけとなったシェーベルト交響曲第8番をリ・レコードからリリース。Apartéレーベルからは、2018年にニジニ・ノヴゴロド・ソロイスツ室内管とのベートーヴェン交響曲第3番とブラームス《ハイドン変奏曲》のCDをリリース。同年、初のソロアルバムとしてフォルテピアノによるモーツァルト・ソナタ集をリリースし、19年の国際クラシック音楽賞(ICMA)を受賞している。2021年にはアイレン・プリチンと共に収録したブラームスのヴァイオリン・ソナタをリリースした。

2019年、批評家協会の音楽部門でヤング・タレント賞、同年、国際オペラ賞の新人部門を受賞。

<https://www.veroniquejourdain.com/en/maxim-emelyanychev/>

日本製鉄文化財団 紀尾井ホールでは、皆さまからのご支援をお待ちしております。

<紀尾井サポートシステム(寄附会員制度)>はこちら⇒



紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方々です

### 紀尾井サポートシステム会員

(五十音順・「株式会社」等表記及び敬称略)

- 《特別協賛会員》A. ランゲ&ゾーネ/日鉄ソリューションズ/三菱商事/三菱地所
- 《みやび会員》伊藤忠商事/大島造船所/KDDI/商船三井/菅原/住友商事/日本郵船/丸紅/三井住友銀行/三井物産/三井不動産/三菱商事/三菱地所/メタルワン ほか匿名2社
- 《ひびき会員》オカムラ/高砂熱学工業/竹中工務店/東京きらぼしフィナンシャルグループ/山下設計
- 《みどり会員》青鬼運送/赤坂維新號/今治造船/ヴォートル/エーケーディ/NTTドコモ/荏原冷熱システム/鹿島建設/ザ・キャピトルホテル 東急/三協/清水建設/上智大学/西武リアルティソリューションズ/大成建設/千代田商事/テイスト・ライブ/東芝ライテック/永田音響設計/ニュー・オータニ/ハウス食品グループ本社/パナソニック/三井住友信託銀行/三菱UFJ銀行/三菱UFJ信託銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券/ミュージジョン/明治座舞台/ヤマハサウンドシステムワークショップ21
- 《あおい会員》青木陽介/浅見 恵/足立友子/石崎智代/磯部治生/伊藤眞理子/井上善雄/植竹浩樹/馬屋原真行/大垣尚司/大久保なほ子/太田清史/大久みどり/岡田一/小川 保/小樽茂裕/片山國正/片山能輔/加藤善恵/神谷昌孝/川口祥代/菊池恒雄/木谷 昭/久保祐子/栗山信子/河野紗妃/斎藤公善/坂詰貴司/佐久間庸行/佐部いく子/潮崎通康/清水 正/清水多美子/清水康子/白土英明/末岡明武/鈴木順一/鈴木 亮/高下謹彦/武上由佳/田中 進/外山雄三/内藤美奈子/中塚一雄/中西達郎/中村健司/名取正夫/西村利美/西村 清/原田清朗/日原洋文/北條哲也/堀川将史/牧本恵美子/松枝 力/松本美恵/丸井正樹/簗輪永世/宮島正次/宮武悦子/宮原 薫/宮本信幸/陸田 実/村上喜代次/持留宗一郎/八木一夫/八木晶子/山内寿美/横手 聡/吉峯裕毅/渡辺弘次 ほか匿名37名 計191口

(2022年7月1日現在)

無料  
ご招待席

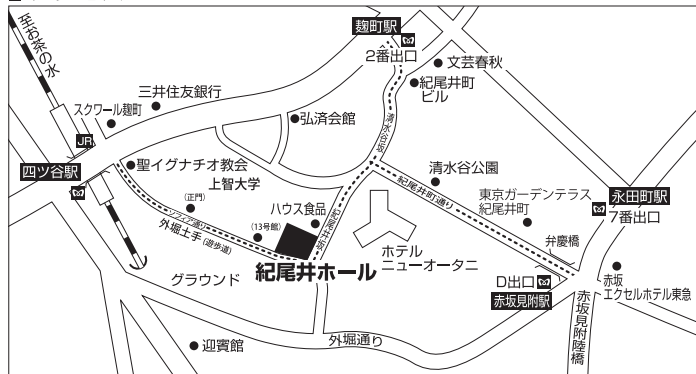
## 紀尾井みらいシート

紀尾井ホール・日本製鉄文化財団では若い世代の方に生演奏の感動を体験していただくための「紀尾井みらいシート」を設けています。小学生から高校生の皆さんを対象に本公演にご招待します。

- 対象：小学1年生から高校3年生(保護者とペア)
- ※ただし、高校生は保護者の承諾書提示で本人のみの申込み可。
- 募集期間：7月8日(金) 正午~10月6日(木) 正午
- 当選通知：締め切り後1週間をめぐりお知らせします。
- 応募方法：以下のURLを直接入力いただくか、右のQRからお進みください。
- <https://kioihall.jp/kioimiraisait> ※応募多数の場合は抽選となります。



### アクセス



- 四ツ谷駅 赤坂口・麹町口 (JR線・丸の内線・南北線) 徒歩6分
- 麹町駅 2番出口 (有楽町線) 徒歩8分
- 赤坂見附駅 D出口 (銀座線・丸の内線) 徒歩8分
- 永田町駅 7番出口 (半蔵門線) 徒歩8分



紀尾井ホール

公益財団法人 日本製鉄文化財団

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 ☎03-5276-4500(代)  
紀尾井ホールホームページ <https://kioihall.jp>